

令和2年10月20日(火)に、北保育園で体験学習の支援を実施しました。体験学習では、身近を流れる庄内川や矢田川に生息する水生生物を観察したり、実際に生物とふれあうことで河川に興味をもってもらい、自然環境の大切さを学びました。また、あわせて安全に楽しく河川で遊んでもらうために、「川遊び」の注意点やルールについて学んでもらいました。

お魚ウォッチング～水生生物の観察～



お魚タッチ～水生生物とのふれあい～



安全講話



【参加した園児：年長 20名】★園児たちの感想など

- ・オイカワ、タモロコ、フナ、モツゴ、カマツカ、テナガエビ、ゴクラクハゼ、モクスガニ、ヤゴの水槽を並べ、生き物の形、色、大きさ、動きなどの違いを楽しく聞いた。
- ・いろいろな種類の魚がいたよ。カニもいたよ。いろいろいてびっくりした。
- ・ヌマエビに足がいっぱいある。オイカワの目が赤い。オイカワがかっこイイ。
- ・魚とかウナギはヌルヌルしている。カニの甲羅が固い。モスクガニはオス？メス？
- ・もっと時間があればよかった。長く触りたい。さわると、楽しかったよ。
- ・魚が弱らないように保冷剤をいれるの？冷たい。
- ・生き物の形、色、大きさ、動きなどの違いなどの多様性を感じた。など